

子ども達の体験支援に あなたのお力を貸してください！

出雲市・同教育委員会と NPO 法人しまね体験活動支援センター協働事業

「夏の川遊び体験会」ボランティア募集

課題と目的：社会の変化にともない、子ども達の体験不足が大きな問題となっています。自然とのふれあいは子どもの健全な成長・発達に欠くことができない(自然の持つ教育力)と言われています。地域・自然と接する機会の少なくなった今、子ども達に体験の場を提供し、地域の大人たちや身近な自然とふれあうことで、ふるさとを愛し自然を守ろうという意識を持てる「出雲人」の育成は市全体の強い願いでもあります。

当 NPO 法人は子ども達に川での体験活動を支援するため「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり」を継続して実施してきました。(延べ 17,280 人参加)今年も、親子で普段体験できない川での魚釣り・水質調査・川原の自然観察・ストーンアート・ヤマメの塩焼きなどの体験を夏休みに提供し、川や川に住む生きもの達への理解、環境教育、親子の絆づくりに役立たせたいと考えています。



ボランティアスタッフ募集

様々な体験を提供するためには、多くのボランティアスタッフが必要です。会場準備・受付・体験補助・運営補助・連絡係・記録係など、できる範囲でご協力いただける方を募集しています。

ボランティアの皆様は自家用車で会場までお越しください。昼食弁当・ヤマメの塩焼き・飲み物は主催者で準備しますが、日当・交通費等の支給はありません。*10 名程度の募集ですが、募集人数に達した場合には、当法人ホームページでお知らせし、途中で募集を打ち切らせていただきます。

「夏の川遊び体験会」概要

日時：2026 年 8 月 23 日 (日)

予備日：8 月 30 日 (日)

スタッフ対応時間：午前 8 時 30 分～午後 4 時

主催：NPO 法人しまね体験活動支援センター
出雲市・出雲市教育委員会との共催

会場：神戸川 わかあゆの里 少雨決行

(出雲市乙立町 5263-14) TEL0853-45-0102

県立自然公園 立久恵峡

申し込み先：NPO 法人しまね体験活動支援センター事務局へメール・電話で

担当者：事務局長 岩崎知久 TEL 090-7132-9981



メールアドレス：iwatomo@m1.izumo.ne.jp

NPO 法人しまね体験活動支援センター ホームページ：<http://ss527081.stars.ne.jp>

【しまね社会貢献基金登録団体】

NPO 法人しまね体験活動支援センター



◀◀◀
NPO 法人しまね体験活動支援センターの
ホームページはこちらからご覧いただけます。
URL <http://ss527081.stars.ne.jp/>



子ども達にもっと自然体験を！

体験不足の子ども達に、ふるさとでの自然体験の場を提供し、環境保全意識を高めふるさとを愛する心を育み、ふるさとの守り人を育てたいと考えて活動しています。

子どもの頃の自然体験は、原体験となつてその後の人生の大きな糧となります。安全に川や生き物達とふれあい、水の感触やにおいを感じてもらい、自然を観る目を養ってほしいと願っています。

河川環境マップづくり 24年間で17,280人が参加！

2002年から始めた斐伊川・神戸川流域環境マップづくりは、河川流域の小・中・高等学校の児童生徒が、川に直接入って石についている水生昆虫の種類や数から全国共通の4階級の水質を判定する体験活動です。

●官民協働での取り組み

河川環境マップづくりは、NPO 法人しまね体験活動支援センターと流域4市町の教育委員会、流域の小中学校、国土交通省出雲河川事務所、島根県環境保健公社など多くの団体組織が連携して取り組んでいます。(公財)河川財団、(一社)中国建設弘済会等から助成を受け国土交通大臣表彰の「手づくり郷土賞」等も受賞しています。



親子体験活動を支援！

●体験不足の子ども達

自然や地域と接する機会の少なくなった今、子ども達に体験の場を提供し地域の大人達とふれあうことで、ふるさとを愛し、自然を守ろうという意識を持てる人の育成が求められています。



今年は、夏の川遊び体験会！！

2026年8月には出雲市・同教育委員会との協働事業で、普段は体験できない川での魚釣り・水質調査・川原と遊歩道の自然観察ゲーム・ストーンアート・ヤマメとアユの塩焼きなどの多様な体験を夏休みの親子に提供し、川や川に住む生きもの達への理解と河川環境の保全を図りたいと考えています。詳細はホームページで掲載します！

ふるさとの守り人を育てる！

●自然の持つ教育力

子ども達には、いじめ・不登校・コミュニケーション能力不足などの課題が指摘されています。文部科学省の調査でも、生活体験や自然体験が豊富な子どもほど正義感や道徳心が身につけていることが分かっています。自然とのふれあいは子どもの健全な成長・発達に欠くことができない(自然の持つ教育力)とも言われています。

●ふるさとを誇りに思える体験を

森や川の変化や危険を観ることができる観察力を身につけられるように支援しています。ふるさとでの様々な体験を積んだ子ども達が、大人になってからもふるさとを誇りに思い、ふるさとを愛し続ける「ふるさとの守り人」となってくれることを願っています。毎年河川環境マップづくり成果発表会も行っています。



島根いきいき広場
県民活動応援サイト



「しまね社会貢献基金」で応援してください

島根県 県民活動応援サイト「島根いきいき広場」にアクセス。
社会貢献基金は、皆さんからの想いを「寄附」という形で地域の課題解決に取り組む団体につなぐ、新しい社会貢献の仕組みです。
* 寄附を行う際、寄附の使途の希望は「**団体希望寄附**」を選択。
* 寄附を行う団体は「**NPO 法人しまね体験活動支援センター**」を選択。
* 寄付金額の損金算入、所得税・市民税の優遇などもできる場合があります。

【問合せ先】

NPO 法人しまね体験活動支援センター
〒693-0511
島根県出雲市佐田町八幡原109番地

電話 090-7132-9981 (担当 岩崎)
メール iwatomo@m1.izumo.ne.jp (@m1の1は数字の1)

◀寄附はこちらから▶



みんなで支える 地域のミライ
しまね社会貢献基金

★お願いします★
「**団体希望寄附**」
「**NPO 法人しまね体験活動支援センター**」

* 選択をお忘れなく！！